

氏 名	所 属	職 名	学 位
加古有子	健康科学部こども健康・教育学科	准教授	教育学修士
資 格			
保育士資格、幼稚園教諭 2 級普通免許状、小学校教諭専修免許状、中学校教諭専修免許状（国語）、高等学校教諭専修免許状（国語）、大府市子育てネットワークカー、漢字検定準 1 級			
主 な 著 書 ・ 原 著 論 文			
年 度	タイトル（出版元又は掲載誌）		
平成 22	私・再発見 日本語表現（名古屋短期大学 現代教養学科 松浦照子研究室）		
平成 22	語彙に着目した授業をつくる—事例編（光村図書）		
平成 25	『源氏物語』の文学的敬語の研究—「若紫」巻の考察を中心に—（解釈 59 通巻 675）		
平成 25	語彙に着目した教材研究と指導を広げるために—国語を専攻としない学生が作成したワークシートの分析より—（愛知教育大学大学院国語研究 22）		
平成 26	「あて」系形容動詞の本意探究—『源氏物語』を資料として—（解釈 60 通巻 681）		
平成 26	語彙に着目した授業をつくる（光村図書）		
平成 26	語句に着目した「海をかつとばせ」の読解—背景と心情を表すことばを中心に—（愛知教育大学大学院国語研究 23）		
平成 27	「初雪のふる日」の表現研究—イメージ・価値観の転換および昔話らしさに着目して—（名古屋学芸大学ヒューマンケア学部紀要 9）		
平成 28	国語科教育における「読後感」の位置づけ（名古屋学芸大学ヒューマンケア学部紀要 10）		
平成 28	「超訳」の可能性—大学における百人一首の授業より—（愛知教育大学大学院国語研究 25）		
平成 29	教科書・絵本・記憶のなかの「おおきなかぶ」研究（愛知教育大学大学院国語研究第 26）		
平成 30	文学的文章教材の読みを深めるワークシートの提案—変化・変容の確認を軸として—（愛知教育大学大学院国語研究第 27）		
所 属 学 会			
全国大学国語教育学会、表現学会、解釈学会、日本文学協会、読書学会			
主 な 社 会 的 活 動			
年 度	活 動 内 容		
平成 17	教育研究愛知研修会『読書・学校図書館』分科会助言者「現在に至る」		
平成 23	大府市子育て支援講座講師「現在に至る」		
平成 23	岡崎市教育研究大会『学校図書館』分科会助言者「現在に至る」		
平成 26	おおぶ文化交流の杜図書館運営委員「現在に至る」		
平成 26	刈谷市生涯学習課『高齢者教室』（大学連携講座）講師「平成 28 年度まで」		
平成 28	東海市立中央図書館読み聞かせボランティア講座（連続 2 回講座）講師		
平成 28	大府市生涯学習課・「のほほん」連携子育て支援講座講師「平成 29 年度まで」		
平成 29	岐阜県保育所保育士等職員研修 3 歳未満児担当保育士研修講師		
平成 30	第 6 次大府市総合計画まちづくり懇話会委員「平成 31 年 3 月まで」		
平成 30	岡崎市立根石小学校「夏季読書研修」講師		
平成 30	愛知県教育委員会認定講習「国語科教育」講師		